

令和2年度

第57回 佐賀市中学校総合体育大会



期 日 令和2年 7月11日 (土)
7月25日 (土)
7月26日 (日)
予備日：8月 1日 (土)



主 催 佐賀市教育委員会 佐賀市中学校体育連盟

★★ 大会スローガン ★★

燃えよ、心 競え、技

友の喜び、僕のもの

友情・和になるユニフォーム

我ら、明るい中学生

卓 球 競 技

前年度優勝校 男子 大和中学校
女子 川副中学校

1. 期 日 令和2年 女子：7月25日（土曜日）

監督会議 8：45

競技開始 9：00

個人戦終了後，団体戦

男子：7月26日（日曜日）

監督会議 8：45

個人戦競技開始 9：00

個人戦終了後，団体戦

2. 会 場 SAGAサンライズパーク総合体育館大競技場

3. 役 員

会 長 石井 博善（北山中）
 専門委員長 田口 美由紀（城南中）
 専門委員 男子：中山 久美子（成章中） 女子：川浪 恵華（城東中）
 会場責任者 男子：龍 伸剛（致遠館中） 女子：小柳 桂子（鍋島中）
 審判長 男子：吉岡 修（城南中） 女子：久原 健太郎（城北中）
 運営委員 男子：山崎 奈緒美（成章中） 井原 一成（東与賀中） 永原 吉弘（鍋島中）
 吉富 貴子（城東中） 松石 広人（城北中） 黒谷 誠二（附属中）
 女子：田平 優子（致遠館中） 太田 竜誠（昭栄中） 藤崎 敬子（川副中）
 藤田 知華（東与賀中） 水間菜摘美（大和中） 谷添 琴美（城南中）
 救 護 25日：日吉 枝代（清和） 土居 恵子（弘学館）
 26日：日吉 枝代（清和） 笠 冴子（成穎）

生徒役員 男子：成章中・致遠館中・城南中
女子：城南中・城東中・鍋島中

4. 申し合わせ事項

- (1) 2020年度日本卓球ルールおよび県中体連規則に準じて行う。
- (2) 開場は、8：00とする。練習時間は、第1日目は準備完了後～8：40、第2日目は8：10～8：40とし、本部の指示で開始する。練習場所については本部で指定するので、会場には必要以上に早く来ない。開閉会式は実施しない。

- (3) 今大会はシード制 [第1シード～第4シード] を採用する。
シード校

	第1シード	第2シード	第3シード	第4シード
男子	大和中 (11P)	城北中 (10P)	城東中 (4P)	東与賀中 (1P)
女子	川副中 (16P)	昭栄中 (11P)	城南中 (10P)	城北中 (6P)

① 団体戦の場合

	ポイント制 (県の順位で)
[協会主催] 全九州卓球選手権大会	1位 8ポイント
[協会主催] 県新人卓球大会	2位 6ポイント
※中止 [協会主催] 県中学選手権	3位, 4位 5ポイント
	ベスト8 3ポイント
	ベスト16 1ポイント

上記3大会の合計(今年度は2大会)で、ポイントが高いチームからシード権を与える。ただしポイント数が同じ場合は、最新の大会[県新人卓球大会]の結果が上位のチームを上位シードとする。それでも決められない場合、最新の大会[県新人卓球大会]の結果で上位チームに敗退したチームをシード上位とする。

② 個人戦の場合

[協会主催] 全九州中学生卓球選手権大会(個人の部)の結果をもとに上位8名を第8シードまでに入れる。また、その他のシードについては、団体戦のシード順に各チームの1番手の選手をシード位置に入れる。その他は、組み合わせソフトを利用して配置する。

(4) 個人戦について

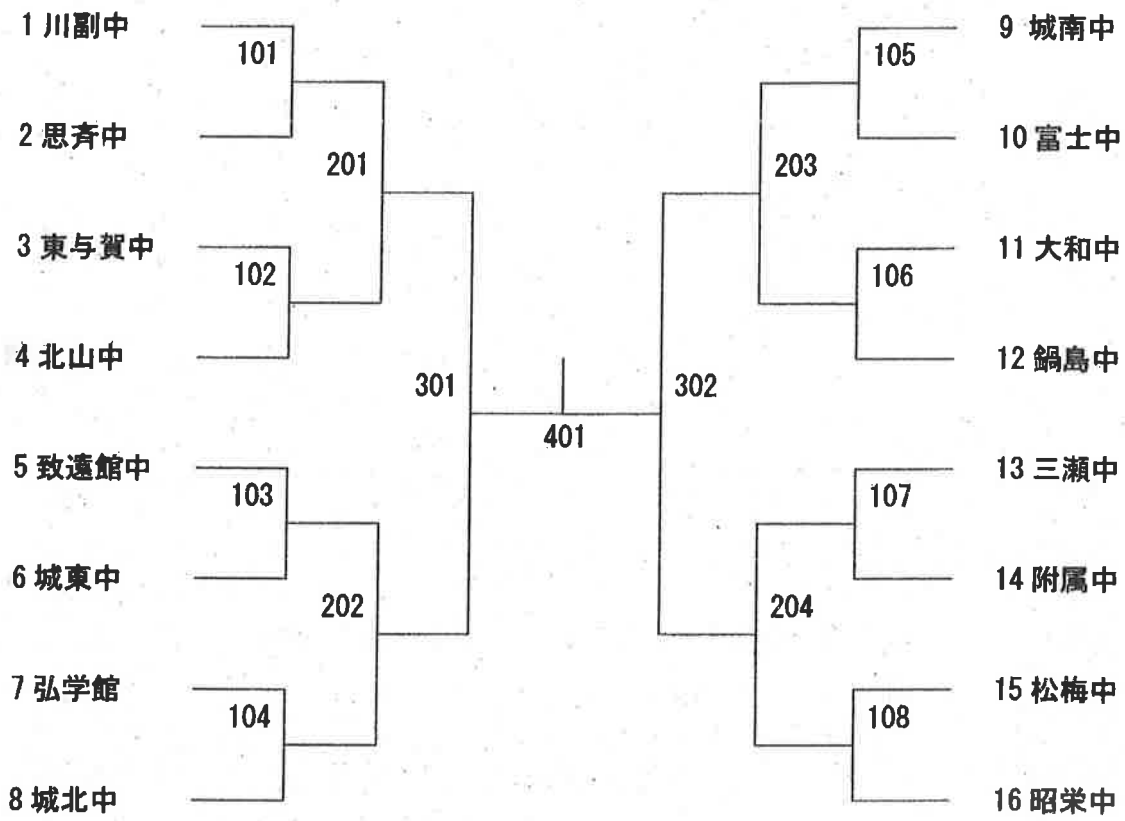
- ① 個人戦に出場できるのは、各校3年生のみ、8名以内とする。
- ② 個人戦はトーナメント方式で行う。本年度は、男女とも順位決定戦は実施しない。
- ③ 個人戦は当該校の監督(コーチ)か選手によるアドバイザーを付けてよい。
- ④ 個人戦終了後1, 2, 3位(3位は2名)選手には賞状を授与する。

(5) 団体戦について

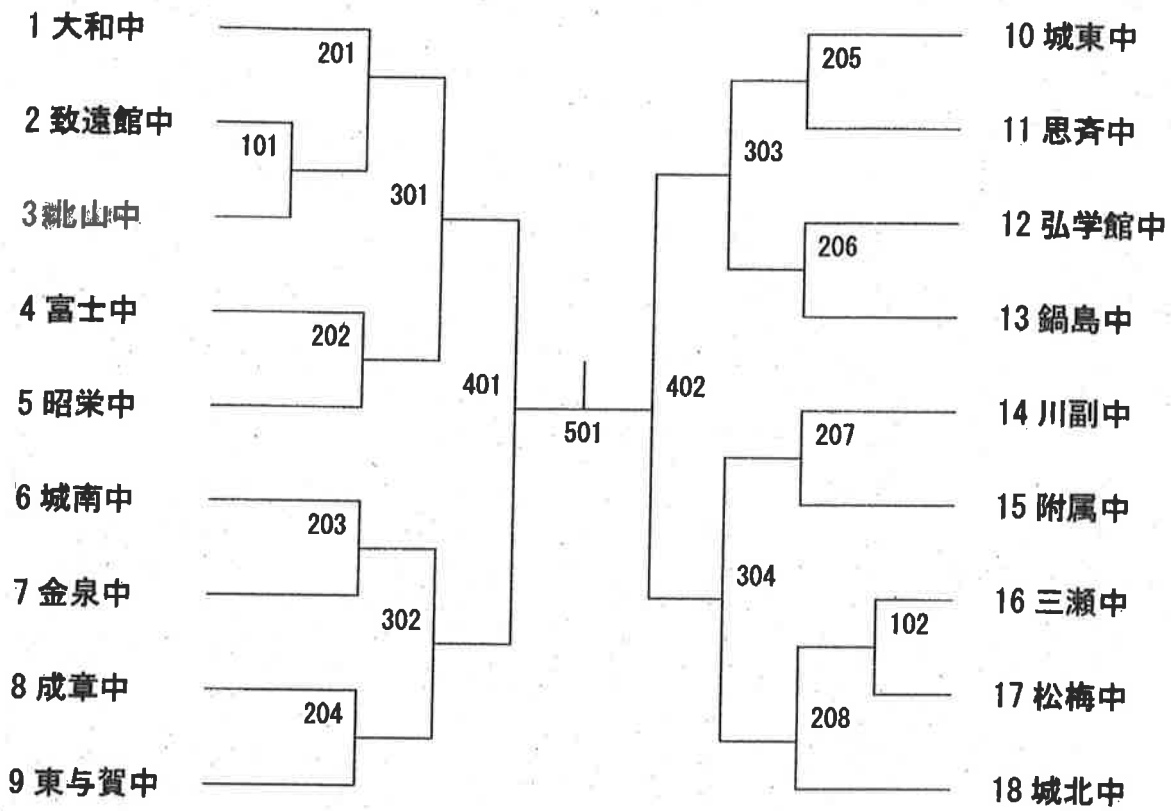
- ① 団体戦はトーナメント方式で行う。本年度は、男女とも順位決定戦は実施しない。
- ② 団体戦は進行の都合上、3台を使用する。
- ③ 団体戦でベンチ入りできる者は、当該校職員である監督、コーチ各1名、選手8名の合計10名以内とする。
- ④ 選手はゼッケンを背中に付ける(日本卓球協会指定のものでも可)。
- ⑤ 試合球はプラスチック球を使用する。(公認球★★★スリースターホワイトボール40ミリ)
- ⑥ 団体戦優勝校(男女各1)には優勝旗及び賞状を授与する。2, 3位校(3位は2チーム)には賞状を授与する。

5. 組み合わせ

(1) 女子 25日(土)



(2) 男子 26日(日)



6. 熱中症・コロナウイルス感染症対策について

- ① 熱中症防止のため、空調を利用する。ただし、換気のため、ドアを開放して実施する。
- ② お互いに近距離での会話は極力さける。また「ハイタッチ」、「肩を組む」などの身体接触を控える。
- ③ 試合ごとにボールの消毒・ふき取りを行う。勝者は、試合が終わったら本部に使用済みのボールを返却し、消毒済みのボールと交換する。
- ④ 試合開始時の握手等、身体を接触させる挨拶、及びラバーチェックは行わない。
- ⑤ 卓球台およびシューズの裏で手を拭いたりしない。
- ⑥ 選手は得点時の発声は極力控える。
- ⑦ 団体戦の応援は、選手間の間隔を取り拍手のみで行う。個人戦もベンチ・会場の応援は拍手のみで行う。
- ⑧ 試合のない時間は、練習会場（小競技場）を利用することができる。ただし、入場できるのは、顧問、コーチ、3年生のみとする。3年生の入場・利用は、団体戦、個人戦の登録の有無を問わないが、密になる場合は入場制限を行う。

競技上の注意及び諸連絡

競技上の注意

- 1 本大会は、2020年度日本卓球ルール並びに同細則、県中体連規則に則り、「11点・5ゲームスマッチ」で行い、タイムアウト制は採用しません。ルール・マナーを守り、本大会のスムーズな進行にご協力ください。
- 2 ベンチ入りができるのは、当該校職員である監督、コーチ（中体連公認コーチ含む）、及び選手8名の計10名以内とします。
- 3 試合は相互審判とします。試合に関する異義の申し立ては、団体戦の場合は選手及び監督にあります。
- 4 試合中、タオルを使用出来るのはサービス6本ごと、及びチェンジエンドの時だけとします。
- 5 ゲーム間の休憩及びアドバイスは1分以内とし、緊急の場合を除き、試合途中には試合コート、ベンチから離れないようにしてください。
- 6 試合の進行はタイムテーブルに従って実施します。また、団体戦においては、コートでオーダー交換を行ってください。

諸連絡

- 1 卓球シューズのまま体育館の外へ出ないようにしてください。
- 2 試合中の、カメラによるフラッシュ撮影は禁止します。
- 3 体育館のフロアでの飲食は禁止とします。昼食は観客席、体育館フロアの外、及び体育館の建物周辺とします。
- 4 弁当がらなどのゴミは必ず持ち帰ってください。館内外のゴミ箱には入れないでください。
- 5 貴重品は各自で管理し、紛失、盗難、忘れ物がないように注意してください。
- 6 自転車を体育館にとめている人は、きちんと並べて置くとともに、自転車には必ず施錠してください。

剣道競技

前年度優勝校 男子 龍谷中学校
女子 大和中学校

- 1 日 時 7月25日(土) 男子個人・女子団体 8:55開始式 9:15試合開始予定
7月26日(日) 女子個人・男子団体 8:55開始式 9:15試合開始予定

2 場 所 諸富文化体育館

3 役 員

会 長 小浜 義博(三瀬中)

専門委員長 清水 瞬(城北中)

専門委員 園田 太一(昭栄中) 山口 敬太(城南中)

会場責任者 山口 敬太(城南中)

審 判 長 阿津坂 剛(佐賀女子高等学校)

審 判 員 ○中学校教員(顧問) 24名

安武 誠(附属中) 久世 和崇(弘学館中) 吉村 拓也(龍谷中)

芹田 英樹(清和中) 福山 奈都貴(大和中) 古賀 直樹(鍋島中)

下西 敬(思斉中) 栗丸 徹(清和中) 北古賀 正太郎(致遠館)

野田 秀和(三瀬中) 横尾 美紀(諸富中) 岩永 彩子(弘学館中)

野田 敬義(金泉中) 高垣 洋輔(致遠館) 添田 貴之(大和中)

野田 由美子(三瀬中) 合瀬 天規(附属中) 岩橋 潤(北山中)

西村 慶士郎(龍谷中) 八木 重樹(成瀬中) 三上 恵李佳(城南中)

塚本 あゆみ(鍋島中) 原田 三善(思斉中) 杠 祐一(大和中)

チーム受付 古賀 直樹(鍋島中) 横尾 美紀(諸富中)

審判受付 吉村 拓也(龍谷中) 安武 誠(附属中)

本部記録 山口 敬太(城南中)

記録補助 力久 茂昭(城西中) 牛島 英里(北山中)

警 備 一ノ瀬 健(北山中) 原田 信彰(三瀬中) 内山 順子(東与賀中)

山口 紘治(金泉中)

救 護 碓 恵美(大和中)

生徒役員指導 園田 太一(昭栄中)

生徒役員 佐賀市内中学校剣道部員

4 参加制限

- (1) 個人戦・・・3年生のみ(7名まで)。抽選後、登録選手がケガ等で出場できない場合、辞退届を試合開始までに本部に提出する。
- (2) 団体戦・・・各学校男女それぞれ1チームまでの出場とする。チーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手5名・補員2名 計9名以内とする。選手が4人の場合は次鋒を、3人の場合は次鋒・副将を空け、オーダーを組む。選手の申し込み登録については、7名を事前に行い、オーダーについては、当日の朝本部に提出する。ケガや病気または急な事情でやむを得ず選手変更をする場合、選手変更届けを試合開始までに本部に提出する。
- (3) 監督は、当該校の校長・教員とする。コーチは、教員または、当該校の校長が認めた者(外部指導者)とする。監督・コーチの服装については、審判服に準ずる。上は白の夏服開襟シャツ、ネクタイ(赤)、下はグレーのスラックス、靴下は紺か黒とする。

5 競技方法

(1) 団体戦について（女子は、1日目・男子は2日目）

- ・団体戦はトーナメント戦において順位を決定する。ただし3位決定戦は行わない。
- ・3分3本勝負とする。勝敗が決しないときは引き分けとする。準決勝以降は延長（2分）を1回行う。延長でも勝敗が決しない場合は引き分けとする。ただし、チームの勝敗が決した場合の延長は行わない。
- ・勝者数・取得総本数が同数の場合は、任意の代表者戦を3分1本勝負、延長は2分刻みで勝敗の決するまで行う。

(2) 個人戦について（男子は1日目・女子は2日目）

- ・トーナメント戦とし、3分3本勝負、延長は2分刻みで勝敗の決するまで行う。
- ・延長を3回終えたら深呼吸をする。5回終えたら待機場所に戻り、5分間の給水時間を設ける。
- ・順位決定戦は行わない。

6 個人戦及び団体戦のシードについて

- (1) 個人戦のシードについては、佐賀市新人大会、県新人大会の個人戦の実績をポイント制にして集計を行い、ポイントを参考に男女個人トーナメントのシード枠8枠を佐賀市中体連剣道競技の顧問者会議で決定する。
- (2) 団体戦のシードについては、個人戦同様に佐賀市新人大会、県新人大会の団体戦の実績をポイント制にして集計を行い、その順位により男女団体リーグのシード枠の4枠を佐賀市中体連剣道競技の顧問者会議で決定する。

7 競技規則

- (1) 試合は全日本剣道連盟試合規則・審判細則、剣道試合・審判運営要領に準じる。
ただし、突き技は禁止する。
- (2) 竹刀の長さ、114cm以内、重さ男子440g以上、女子400g以上、剣先の先革を含めた直径を男子25mm以上、女子24mm以上とし、また、先革の長さは50mm以上とする。
(カーボン竹刀の使用を認める) 柄皮に穴をあけたもの(トンボ図柄等)や滑り止めのような加工を施したものは使用禁止とする。つばの色は茶、白色とする
なお、試合当日での竹刀検量は行わないので、前日までに試合で使う全ての竹刀を、顧問が責任をもって検量・検査して試合に臨むものとする。
- (3) 選手の変更は、本部に届けた後、審判主任に変更してもらう。
※一度退いた者の再出場はできない。
朝提出した選手登録を無断及び誤って変更し、試合をした場合は変更した選手を2本負けとする。けがなどでやむを得ず団体選手と個人選手を変更する場合は選手変更届を開会式前までに提出すること。前もって選手変更が分かっている場合は専門委員長まで提出をする。
- (4) 医療上必要と認められる場合に限り、足袋・サポーター(テーピングも含む)は両足とも認める。ただし、使用許可になるものは、剣道用で底が布製で見苦しくなく、かつ相手に危害を加えない範囲とする。剣道用以外のものを使用した場合は、外させる。(取り替えさせる。)

8 表彰

団体戦、個人戦ともに1～3位まで表彰(3位は2チーム)する。
優勝チームには、賞状ならびに優勝旗を授与する。

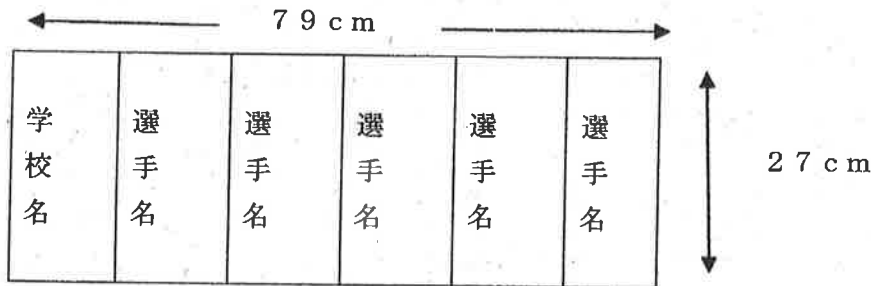
9 申し合わせ事項

- (1) 朝の試合前に練習する選手の人数は、登録した選手のみとする。
- (2) 赤白の目印は、各学校で準備する。長さは70cm以内、幅5cmとする。
- (3) 面ひもの長さは、結び目より40cm以下とする。各学校で点検をしておく。

(4) 名札は、学校名、姓の入っているものを使用する。

(当該校の選手に同姓がいる場合は、名前の頭文字を明記する。)

(5) 団体戦のオーダー用紙(模造紙四つ切り)は、各学校で男女とも準備し当日の開会式前までに受付へ提出する。(封筒にまとめ提出)



封筒

・封筒の表に学校名と性別
選手氏名(ポジション記入)
補員名まで記入すること。

(7) 開場時間は7:30とする。その前には会場及び控え室に入れない。体育館内のギャラリーでのシートやマットによる場所取りは禁止とする。体育館内にシートやマットは持ち込まない。

(8) 朝の練習は、次の時間帯で練習を行う。(前半・後半ともに各30分間)

前半の部 7:40~8:10 城南中・附属中・成章中・成頼中・諸富中・清和中・龍谷中・昭栄中・城北中・城西中・致遠館中

後半の部 8:15~8:45 北山中・東与賀中・大和中・三瀬中・弘学館中
金泉中・鍋島中・思斉館中

※後半練習になっているチームは8時までは会場に入らない。

(9) 控え室として、2階応援席を使用する。

(10) 選手席に体温を下げるための氷嚢、うちわ、水筒の持ち込みを認め、水分補給を許可する。

(11) 救護室として控室(会議室)を使用する。(担架数1)

(12) AEDは正面玄関に設置している。

10 コロナ対策について

(1) 開場前の密をさけるため、選手の会場への入場時間を前半練習チーム、後半練習チームに分けて制限する。(前半練習チーム・・・7時30分 後半練習チーム・・・8時)

(2) 開閉会式は中止し、必要な事項をアナウンスする。

(3) 生徒役員以外、男子の試合中は女子は試合場内に入ることを禁止する。女子の試合中の男子も同様とする。

(4) 試合があるチーム(選手)と次に試合をするチーム(選手)以外は、会場内に入らず、控室(2階応援席)で待機する。

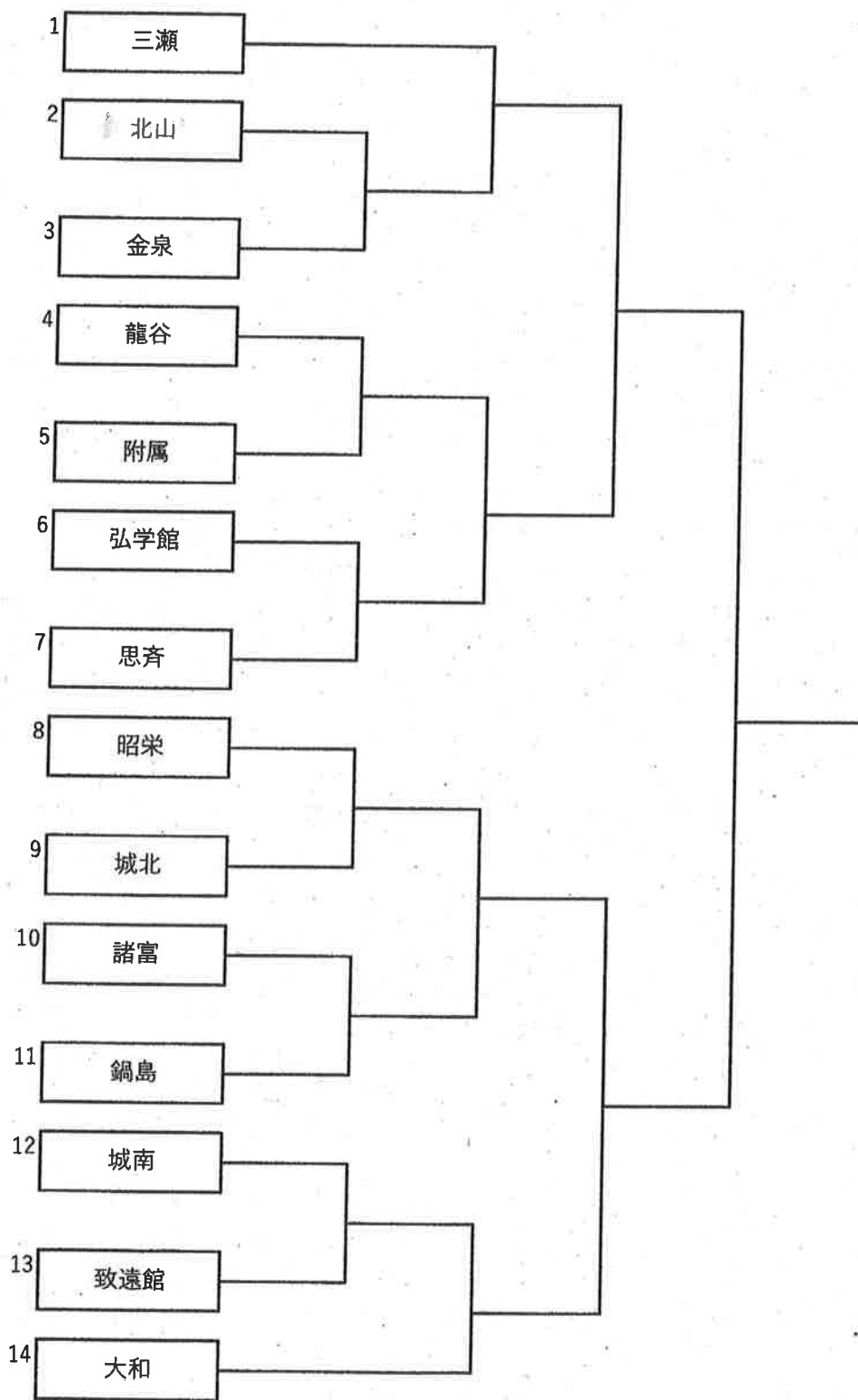
(5) 応援席は1つ間隔を空けて使用する。

(6) 剣道用マスク(マウスガード)を全ての選手に義務付ける。

(7) 審判も試合中は原則マスクを着用する。

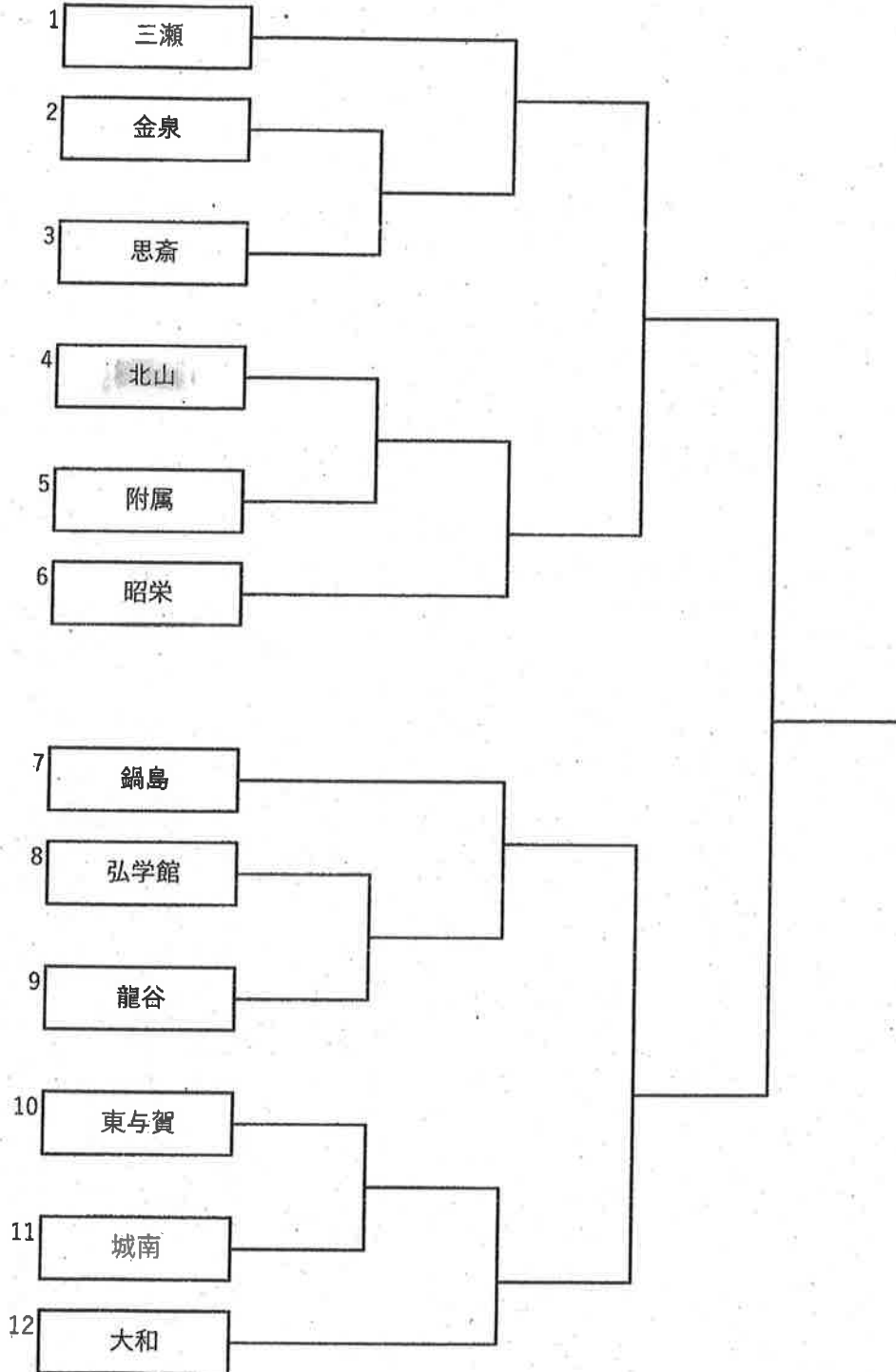
(8) 保護者の会場内への入場を原則禁止する。特別に許可を得た保護者には入場許可証を配布する。

男子団体



男子団体戦のシード校は、①三瀬 ②大和 ③昭栄 ④思斉

女子団体



女子団体戦のシード校は、①三瀬 ②大和 ③鍋島 ④昭栄